



体協たかやま

第19号
平成15年8月20日
財高山市体育協会
広報委員会



わが協会・わが仲間

高山市バスケットボール協会

高山市バスケットボール協会は昭和十五年に創立されました。現在は二一〇名の会員、十四の団体が構成されており、主な活動と致しましては、小中高生を対象としたクリニックや強化試合、地区大会の運営補助等、地域との連携を図りながら活動しています。

その活動が評価され、平成九年度には協会会員から成る「高山クラブ」が社会優良団体として文部大臣賞を授与されました。これも一重に関係者各位の御協力によるものと感謝致しております。また平成十一年には男子チームが全国大会出場。昨年度第一回クラブリーグでも優勝致しました。女子チームも春季大会で悲願の優勝を果たし、男女共好成績を残す事が出来ました。

平成十二年度岐阜インターハイでは、バスケットボール競技が高山で開催され、協会としても大会の成功に向けて力を注ぎました。平成十七年度には全国中学校体育大会の競技会場になることも決定し、前回の経験を生かしながら地元中学校チームの大会出場に向け強化を図っております。



今後もバスケットボールを通じて多くの方々と交流し、協会の発展そしてバスケットボールの普及に努めていきたいと思

全国中学校総体で高山勢健闘

全国中学校総体は7月17日から北海道で開催され、中山中男子ハンドボールと東山中女子柔道個人44キロ以下吉野千里・52キロ以下蒲春輝が東海代表として出場した。

東海中学校総体で大活躍の高山勢

〔柔道〕△団体戦Ⅱ東山中女子一回戦敗退△個人戦Ⅱ44キロ級②吉野千里(東山)・52キロ級②蒲春輝(東山)〔ハンドボール男子〕③中山中〔バスケットボール女子〕優勝Ⅱ日枝中・三位Ⅱ松倉中

個人戦Ⅱ44キロ級②吉野千里(東山)△52キロ級①蒲春輝(東山中)△57キロ級②溝脇秀美(中山中)△63キロ級③元田めぐみ(中山中)△70キロ級①新川三貴(中山中)

〔相撲〕女子個人戦優勝Ⅱ新川三貴(中山中)②蒲春輝(東山中)③中谷由美・元田めぐみ(中山中)〔柔道〕△女子個人戦優勝Ⅱ蒲春輝(東山中)△中学52キロ級優勝Ⅱ蒲春輝(東山中)△中学44キロ級③吉野千里(東山中)△一般女子70キロ級③田近真理(斐太高)

第39回県柔道体重別選手権大会

△中学52キロ級優勝Ⅱ蒲春輝(東山中)△中学44キロ級③吉野千里(東山中)△一般女子70キロ級③田近真理(斐太高)

第54回県高校軟式野球大会結果

高山西高校は決勝戦で中京高校と対戦2対1で惜敗し、準優勝となり東海大会出場し準優勝であった。

県社会人バドミントン選手権大会

△男子W壮年の荒城正巳、今井隆幸△女子一般W②小原幸子、日野陽子

全園ホープス卓球大会県予選大会

高山卓球スポーツ少年団三位に入賞し東日本ホープス卓球大会へ出場。監督Ⅱ南昭寛 選手Ⅱ水谷謙太・南啓志・森隆政(共に南小学校)

県中学生卓球選手権大会結果

〔女子団体〕優勝Ⅱ東山中女子△中学52キロ級優勝Ⅱ蒲春輝(東山中)△中学44キロ級③吉野千里(東山中)△一般女子70キロ級③田近真理(斐太高)

県中学生卓球選手権大会結果

〔男子少年A〕四百米②盤所論(斐太高)△五百米②今井裕太(高山工)〔男子少年B〕△走幅跳①伏谷拓貴(松倉中)

飛騨地区高校総体結果

〔卓球〕△男子①高山西②益田③斐太△女子①斐太②高山西③高山高〔ソフトテニス〕△男子①高山工②益田③益田南△女子①益田②高山西③高山高〔バドミントン〕△男子①高山西②高山高③益田△女子①高山高②高山西③斐太〔ハンドボール〕△男子①斐太②益田③高山工業△女子①高山高②益田③斐太〔サッカー〕①斐太②高山工③吉城高・斐太農林〔バスケットボール〕△男子①斐太②高山工③益田南△女子①益田②益田③高山高〔バレーボール〕△男子①益田②高山工③斐太△女子①益田②高山高③飛騨神岡・高山西〔サッカー〕①斐太②高山工③吉城高・斐太農林〔バスケットボール〕△男子①斐太②高山工③益田南△女子①益田②益田③高山高

栄光・快勝・健闘の戦跡

高山工③益田高・益田南△女子①高山西②吉城高③斐太高・高山高〔柔道〕△男子①斐太農林②益田高③高山工△女子①斐太農林②斐太高〔剣道〕△男子①高山西②益田③高山工・斐太高△女子①益田高②高山西③斐太高・高山高〔弓道〕△男子①益田高②益田南③斐太高△女子①益田②斐太③高山高〔陸上競技〕△男子総合①斐太②吉城高③高山工業④益田高校△女子総合①斐太②吉城③高山高④高山西〔陸上個人男子〕△百米①武藤哲平(斐太)△二百米①武藤哲平△四百米①盤所論(斐太)△八百米①福井重一郎(高山西)△千五百米①山下健次(高山工)△五千米①藤井章(益田南)△十千米①大谷盛二(斐太)△走幅跳①川島淋(斐太)△走幅跳①前川裕貴

「新年度を向かえて」



(財)高山市体育協会会長 瀨上和雄

昨年十月体育協会副会長より会長依頼のお願いがありました。飛騨陸上協議会会長を永年やらせていただき、十五年度で会長退任をお願いしたところ、中山公園競技場がオールウェザーの全天候型になるまで辞める訳には行かないとされ、慰留を決めた矢先の話で、それではお引き受けできませんと決定させていただきました。

今考えれば、私より適任の方が幾人もあったのに深く反省いたしております。お陰様で陸上競技場の方は市長様始め教育長様、議会の皆様の声援、体育協会の皆様の永年の陳情等々実情をお含み取りいただき、本年七月に着工、十五年度内完成と決定いたしました。総額も三億五千万円余りの予算を計上していただき感謝申し上げます。いろいろあります。

工事中は、多くの関係者にはご迷惑おかけする事とは思いますが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。当体育協会におきましては、平成十五年・十六年度役員選出を決定する人事案について三月末迄に、各種団体より評議員を選出していたが、その後本部役員も決

定し、平成十五年事業計画・予算等の議決により新年度も動き始めました。

事務局の人事異動では、昨年度三月末に伴場事務局長の退任があり、本年度より新事務局長に橋本勝己が就任いたしました。今後とも皆々様のご指導をお願いいたします。

新年度は、財団法人高山市体育協会におきまして、自主事業的な行事も取り上げ、協会の発展につなげていきたいと願っております。市町村合併の件につきましても、体育協会として検討を重ね、大野、吉城、益田郡との今後の成り行きの方針の話し合いを進めている段階でございます。

体育にはチャンピオンスポーツと自己管理体育との双方あります。自分の体は、自分で管理する事が大切です。その為、高山市体育協会が皆様のお手伝いを致します。

ビッグアリーナも開設四周年を向かえ、未だ皆様の要望に充分満足していただけるまでにはなっておりませんが、関係役員共に頑張っていく所存でございますのでよろしくご願ひ申し上げます。させていただきます。

